

ドイツ兵士合同慰霊碑建設50周年記念 ハンス・ラムゼーガー作曲 弦楽五重奏曲「忠臣蔵」再現コンサート

令和8年11月14日(土) 午後1時30分開演(午後1時開場)
鳴門市ドイツ館 1階大会議室 入場料 無料 定員200名
演奏 J.S. バッハストリングス



第1ヴァイオリン
渡辺 りえ



第2ヴァイオリン
池田 里奈



ヴィオラ
野々瀬 理恵



チェロ
田上 和子



コントラバス
東 克也



ピアノ
田村 美保



弦楽五重奏曲「忠臣蔵」
作曲者 ハンス・ラムゼーガー
(1867-1933)

1889年から日本に滞在。
貿易商を営む傍らで、アマチュ
ア音楽家として作曲、演奏指導
を続ける。

英語訳の「仮名手本忠臣蔵」を
読み、板東俘虜収容所の捕虜のた
めに「忠臣蔵」を題材とした楽曲
を作曲し提供しました。

協力：J.S. バッハ文化センター

プログラム

第Ⅰ部

渡辺りえ氏が、ハンス・ラムゼーガーが愛用した当時の
ヴァイオリンを用い、板東俘虜収容所をはじめとするドイ
ツ兵俘虜収容所で実際に演奏された作品をたどります*。

1. シューベルト 作曲

ヴァイオリンソナタ第1番 ニ長調 D384 *

I Allegro Molto

II Andante

III Allegro Vivace

2. ベートーヴェン 作曲

ピアノソナタ第8番 ハ短調 Op.13「悲愴」より

第2楽章 Adagio Cantabile 変イ長調

3. サラサーテ 作曲

ツィゴイネルワイゼン Op.20 *



第Ⅱ部

ハンス・ラムゼーガー作曲

弦楽五重奏曲「忠臣蔵」より

序曲 由良之助、悲しみと復讐の思い
城中での争い
塩冶の葬式
茶屋の場面
師直邸討入
最終章 泉岳寺

弦楽五重奏版は、現在のところ演奏記録が確認
されておらず、本公演は初演の可能性を有する演
奏となります。幻の弦楽五重奏版が、現代により
がえる瞬間にぜひともお立会ください。

STORY OF THE FORTY-SEVEN RŌNINS

楽曲制作開始から110年の時を経て、今、甦る幻の楽曲「忠臣蔵」



「忠臣蔵」作曲者 ハンス・ラムゼーガー（前列右から二人目）

今回発見された弦楽五重奏曲「忠臣蔵」は、ハンス・ラムゼーガーが板東俘虜収容所の捕虜のために作曲したもので、交響曲版とともに現代人のだれも全楽章を通して鑑賞したことがない作品です。今年は、板東俘虜収容所跡に駐日ドイツ連邦共和国総領事館と鳴門市が共同で「ドイツ兵士合同慰霊碑」を建立して50周年の節目の年となることから、それを記念して再現演奏します。

捕虜となったドイツ兵たちの心情を「仮名手本忠臣蔵」の物語に置き換え、西洋音楽の調で見事に表現したハンス・ラムゼーガーの力作を十分にお楽しみください。

演奏 J.S. バッハストリングス

第1ヴァイオリン 渡辺 りえ

第2ヴァイオリン 池田 里奈

ヴィオラ 野々瀬 理恵

チェロ 田上 和子

コントラバス 東 克也

ピアノ 田村 美保

司会 新田 恭子

令和8年11月14日（土）

午後1時30分 開演（午後1時 開場）

鳴門市ドイツ館 1階大会議室

入場料 無料 定員200名



主催 鳴門市

演奏 J.S. バッハストリングス

協力 J.S. バッハ文化センター

お問合せ 鳴門市ドイツ館

779-0225

徳島県鳴門市大麻町松字東山田55-2

電話 088-679-9110

e-mail doitukan@city.naruto.i-tokushima.jp

